

6年 全国学力・学習状況検査の結果について

今年の4月19日に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況検査の本校の傾向を分析しました。今後の指導に生かしていきたいと思えます。

国語

<結果>

- 話し合いにおける発言の理由として適切なものを選択することができる。
- 文章中の主人公の気持ちの説明として、適切なものを選択している。
- 文章の中で適切に漢字を使うことができる。
- 話し合いの中で、質問された内容から知りたかったことを推察することに課題が見られる。
- 複数の条件に合わせて、自分の考えをまとめて記述する力が弱い。

<対策>

これまででも、物語から主人公やそれにかかわる人の気持ちを読み取ることが学習してきた。選択肢の中から、最も適切なものを選択する力は付いてきていると考えられる。一方で、条件に合わせて「自分の考え」を記述するという点に関しては課題が見られる

そのため、日々の学習の中で自分の考えをまとめること、読み取ったことを適切に表現するというような活動を増やしていきたい。

算数

<結果>

- 計算方法や計算のきまりを理解し、正確に計算することができる。
- 示された作図の手順をもとに、図形を構成する要素に着目して条件を整理し、与えられた条件で表現できる図形を選ぶことができる。
- 問題を解くときに、より簡単に解く方法を考えることができる。また、公式やきまりを学習するときに、理由を考えることができる。
- 算数の学習は大切だと考える児童が大変多く、将来、社会に出たときに役立つと考えている。
- 示された場面において、目的に合った数の処理をして、大まかに数をとらえて判断する力が不足している。

<対策>

学習した公式やきまりを活用して正確に計算する力を付けるとともに、文章から数量関係を正しく読み取り、立式する力をさらに伸ばしていく。このときに、図を利用して、条件や数の関係を整理する方法を身に付けられる機会を設定する。さらに、目的に応じて資料を選択し、必要な情報を読み取ることができるようにしたい。授業では、多様な見方や考え方を大切にして、学習内容を深めていく。

理科

<結果>

- 問題を解決するために必要な観察の視点を基に、解決するまでの道筋を構想したり、自分の考えをもったりすることができる。
- 実験器具の使用法を理解することができる。
- 実験結果から分かることを基に自分の考えをもつことができる。
- 自分なりの仮説をもち、予想から実験方法を考える力が少し低いことが分かった。
- 実験で得た結果を基に考察したことを表現する力が弱い。

<対策>

これまで実験を通して考えたり、調べ学習から資料をまとめたりして学習を進めてきた。授業の中で、根拠のある考えをもち、実験をしたり、実験を通して得た知識を普段の生活に生かしたりする機会を設けていきたい。